



毛塚幹人氏(前つくば副市長)と 印西について対談

日頃より、藤代けんごの政治活動に、格別のご理解とご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

先日、4月13日に、印西市文化ホールにて**500名を超える市民の方々**にお集まりいただき、講演会を行いました。改めて、藤代けんごの市政についての**熱い想いや考え**をお伝えさせていただきました。

また、毛塚幹人氏(前つくば副市長)

をお迎えしての対談では、様々なまちづくりの場面で活動してきた視点で、**市が今抱える課題を共有し、新たな解決策を明示**させていただきました。

引き続き、皆様のご期待に添えますよう努力してまいりますので、一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

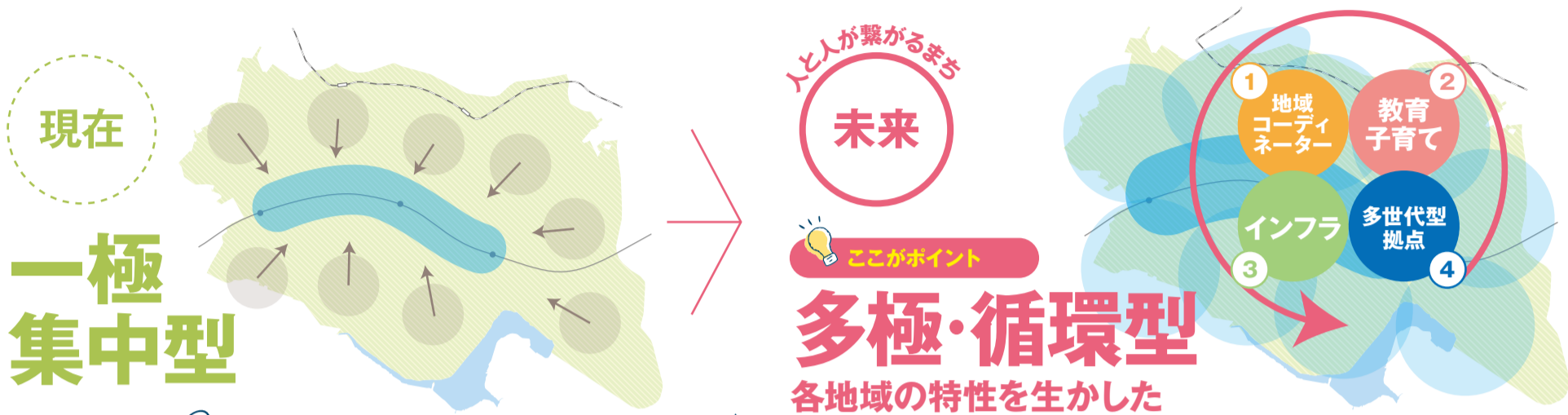
藤代 健吾



略歴 1984年11月、印西市山田生まれ。A型。瀬戸幼稚園、六合小学校、印旛中学校(生徒会長)、佐倉高校、早稲田大学政治経済学部卒。国際協力銀行、ボストンコンサルティンググループ、青山社中を経て、印西市にて弥治右衛門合同会社(まちづくり会社)を設立・代表に就任。家族:父(元印西市職員)、母(看護師)、妻(言語聴覚士)、長女(小5)、次女(小3)

「地域」に寄り添っまちづくり

北総線沿線エリアの開発が進み、全市では人口が増加。一方、一部地域では若年層の地域離れや高齢化が進み、地域コミュニティの活力低下が課題です。地域の個性を活かし、各地域がつながる、「多極・循環型」のまちづくりを進めます



現在
一極集中型

北総線沿線に活気が集中...

未来
多極・循環型
各地域の特性を生かした

どの地域も、活気があふれている!!

1 地域を繋ぐ 地域に寄り添う「多極・循環型」のまちづくりの要。各支所・出張所に配置 地域コーディネーター(世話人)の配置

地域の世話人として、地域密着で、市民や事業者のやりたいこと 困ったことを見つけ出し、ともに地域づくりに取り組みます



藤代けんごの活動はウェブでも発信中!

藤代けんご後援会

〒270-1337 千葉県印西市草深1155-1
TEL.090-1400-8885
FAX.0476-98-0542
 info@fujishiro-kengo.com



fujishiro-kengo.com

藤代けんご



2 地域を繋ぐ

すべての地域で「世界一の教育」×「世界一の子育て支援」を教育・子育て

「印西で子育てをしたい」「印西で学校に通わせたい」。誰もが、そう思えるまちへ。教育・子育て支援を起点に、すべての地域に「新しい人の流れ」が生まれるまちを目指します

現在

マンモス校

- 一人ひとりの児童に目が行き届かない
- 画一的な授業方法になりがち
- 学校の先生の負担が大きい

小規模校

- 多様な意見に触れ合う機会やグループ学習のような話し合う場が作りづらい
- クラブ活動、部活動、文化祭や体育祭で十分な活動が難しい場合がある

高校・大学

- 市内で通える高校、大学が少ない
- 通学定期が高い



世界一の教育のまちへ

「選べる」学び



自然×先進的な小規模校 新設校 インターナショナルスクール

- 自然豊かな学びの場×先進的な少人数教育
- 子どもたちの主体性と感性を育む教育を推進
- 日本で最も進んだテクノロジー教育の提供
- 国際教育の推進(インターナショナルスクール)

一人ひとりに寄り添った

多極・循環型

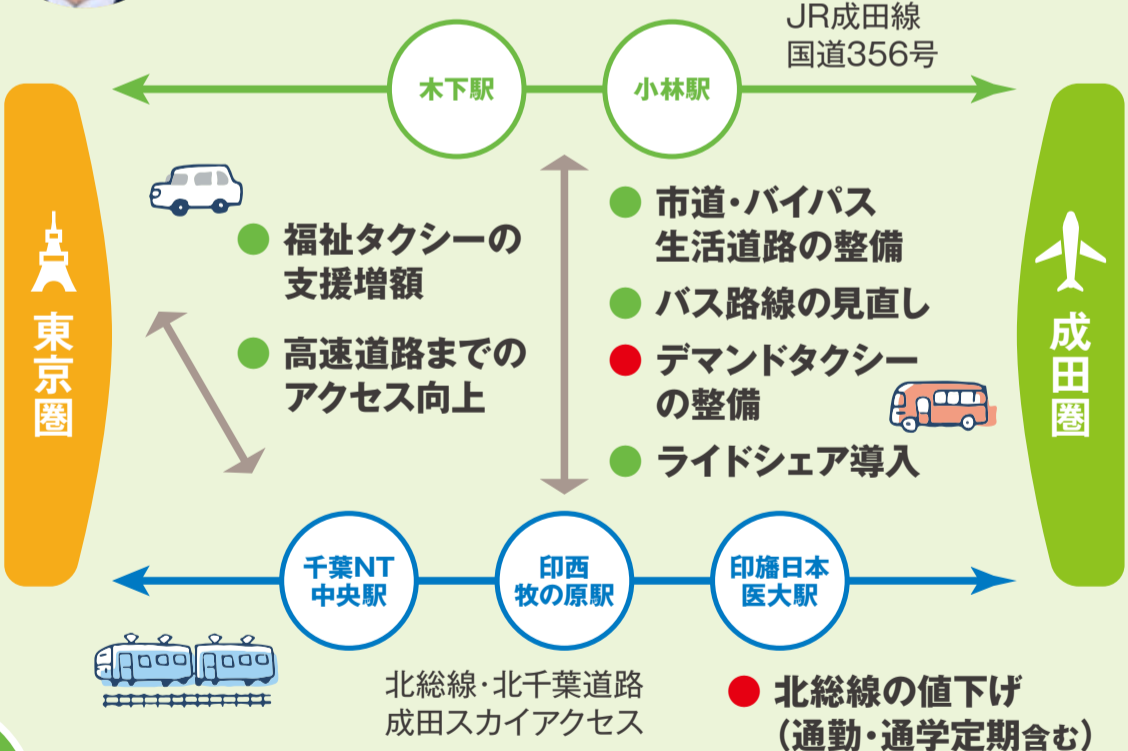


3 地域を繋ぐ

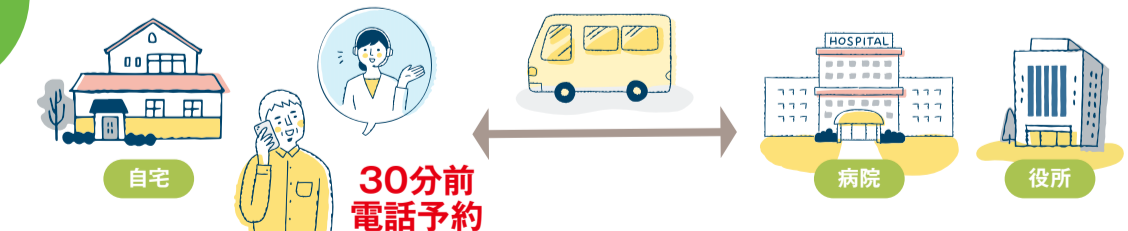
好きな時に好きな場所へ インフラ

医療機関や買い物へのアクセスが大変...

地域や個々の特性にあわせて最適な交通手段を確保します。



乗合(デマンド)タクシーのイメージ



バス停まで歩かなくてよくなったので、通院が楽になりました。

幼稚園の子どもを迎えに行くのが便利になりました。

世界一の子育て支援

- 切れ目のない産前産後ケアサポート
- 病児・病後児保育 / 一時保育施設の整備
- 第2子以降の保育料無償化
- 各保育園への駅前送迎ステーション
- 学校給食費、無償化 ● 学童不足の解消
- 支援学級での人員配置を強化
- 通学定期を含む、北総線の値下げ
- フリースクールなど多様な学習機会の支援

すべての地域が

「選ばれる」まちへ



木下駅前にぎわい広場やクリーンセンター跡地は、どうなるの？

公民連携手法を活用し、市民や民間事業者の声を踏まえ、継続的な活用方法を検討します。

図書館を中心とした、多世代で利用できる複合文化施設

図書館を中心に、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内子ども広場が入った複合施設で、子どもから大人までが楽しく文化や芸術に触れる施設



© (一社)えんがお 栃木県大田原市

© 文化創造拠点シリウス 神奈川県大和市

4 地域を繋ぐ

誰もが楽しく過ごせる居場所づくり 多世代型拠点

高齢化への対応はどう考えていますか？

居場所づくりや地域コミュニティの維持が大切だと考えています。

シニア世代活躍の場、多世代での交流が可能な居場所づくり

シニア世代の方々が培ってきた専門知識やノウハウを活かした活躍の場や、子どもからシニア世代まで一緒に過ごせる多世代交流拠点を整備



あくまで一例です。開かれた市民参加型の市政運営で、市民の方々と一緒に地域課題に取り組みます。